

|       |                             |
|-------|-----------------------------|
| 年間テーマ | 四季を通じて身近な自然に触れ、様々な遊びにつなげていく |
| 探求テーマ | 色水遊び                        |

2024年 8月 2日 (金)

|            |   |
|------------|---|
| 子どもの姿      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園で花や植物を見つけて摘み、楽しんでいる。</li> <li>・友達や保育士とままごとの簡単な言葉のやりとりやしぐさで作った色水を使いごっこ遊びのやりとりもできるのではないか。</li> </ul>  |
| 「問い」を考える   | 自然と親しみ色の変化を楽しむ。   |
| 活動をデザインする  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・手先を使って揉んだり、すり鉢を使って色を出すことを楽しみたい。</li> <li>・色が変わることを楽しみながら色水を作る。</li> </ul>   |
| 環境をデザインする  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園の花や葉っぱを取りに行くことから始める。</li> <li>・ビニール袋、ペットボトルに水、すり鉢、透明カップ、卵のパックなど用意するが子どもの様子を見て出していく。</li> </ul>  |
| 小グループを構成する | <ul style="list-style-type: none"> <li>・落ち着いて取り組める環境を作る。</li> <li>・子どもが感じたことを言ったりしぐさで伝えたりする。</li> </ul>   |
| 振り返り       | 咲いている花を摘んで集めることも楽しめていた。葉っぱは揉んでも色が出にくいものもありそのことに気づいた子が近くに置いておいたすり鉢を見て「これ、使いたい」と使い方を保育士に聞き友だちと一緒にすり鉢を使って色を出していた。それぞれ同じ色でも濃さの違いや色の違いに気づいている子もいた。今後、季節ならではの花や植物でも様々な色がでるか試してみるのも面白いと思う。 |

| 子どもの言葉・姿  | 写真  |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・「やったー」と喜び、花を摘みビニールへ入れる。</li> <li>・「もっと入れよう！たくさん採ろう」と摘むことも楽しむ。</li> <li>・花があるところを指さし「ここにもあるよ」と友だちに教える。</li> </ul>  |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・「せんせい、みて」と見つけた大きな枯葉を手に取り担任に嬉しそうに見せる。</li> <li>・「これもいれていい？」と袋に入れて持ち帰る。</li> </ul>  |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・持ち帰ったビニールの中の植物をテーブルの上に出す。</li> <li>・「つぶつぶ」（実）「葉っぱもだね」と見せ合う。</li> <li>・「いっぱいだね。」と言う。</li> <li>・ビニールの中に植物を選んで入れる。</li> </ul>  |   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・そのビニールを持って水を入れてほしいと担任のところに持ってくる。</li> <li>・「水をもっと入れたい。」「花を足したい」と伝えに来る。</li> <li>・葉っぱや水を入れたビニールをずっと持って眺めている子も友だちの揉んでいる姿を見てまねして揉み始めた。</li> <li>・葉っぱを入れて揉むがなかなか色が出ない子もいる。</li> <li>・すり鉢を見て「使いたい」と言う。</li> <li>・テーブルにすり鉢を用意すると袋から水と植物を出しすり鉢でこすり始める。</li> <li>・だんだん色が出てくるのを見て「お茶みたい」と言う。</li> <li>・枯葉を入れた袋をもんで茶色の水が来ると「ココアみたい」と言う。</li> <li>・出来上がりの色水を眺めて「ぴんく、みどり、いろいろな色があるね」と言う。</li> </ul> |  |